

高知県

高知県土木部

土木という選択肢。



高知県土木技術職員募集パンフレット

Q 代表的な事業は？

A-1

道

事業名 都市計画道路 高知駅秦南町線
事業期間 平成26年度～令和2年現在事業実施中
事業概要 高知駅北口から病院、消防署等を連結する、全線4車線化に向けて建設中の道路



軟弱地盤のため、地下約30mの基礎杭が入っています。

川の上に見えている部分の約4倍の長さの基礎杭が地下に入っています。



A-3

ダム

事業名 坂本ダム
事業期間 平成6年3月～平成13年2月(ダム本体)
事業概要 宿毛市の松田川流域の浸水の防止と、飲料水や農業用の取水の安定化のために建設されたダム



高さ60m。20階建てのビルとほぼ同じ高さで、高知城の天守約3.2個分！

使用されたコンクリート量は約17万㎡。現場に生コン工場を建設して工事をしました。

A-4

災害復旧

事業名 安芸川 災害復旧事業
事業期間 平成30年7月～令和2年2月
事業概要 平成30年7月豪雨により、安芸川で決壊した堤防を復旧



復旧前



復旧後

Q どんな仕事？

A

社会資本を整備し、県民の生活や産業を支え、命を守る仕事です。具体的には県内の道路、河川、港湾などの整備の他、維持管理等に携わります。



A-2

海

事業名 浦戸湾三重防護対策
事業期間 平成24年度～令和2年現在事業実施中
事業概要 県都高知市を南海トラフ地震の津波から守るため、国・県が連携して3つのラインで防護

堤防の高さを上げるとともに地中深くまで鋼管杭を打ち込み、地震時も壊れない構造にしています。



勤務状況

Q 女性でも働ける？

職員のうち、女性の割合は **33.3%** (※令和2年4月1日)

女性の育児休業取得率

育児短時間勤務制度もあります。
※男性職員も、**18.0%**が取得しています。
(全国平均7.5% 厚生労働省調査)

100%
(全国平均83.0%)



※令和元年度



県土木技術職員募集実績



合計 **35名**

<内訳>

社会人経験者
(UIターン枠) **8名**

上級 **15名**

初級 **12名**

※令和3年度

ボーナスの回数

年2回



有給休暇取得平均日数

年平均 **12.2日**

※有給休暇:年間20日間(採用年は15日間)、
別途特別休暇(夏期休暇5日、結婚休暇等)、
介護休暇等が取得できます。



※令和元年度

勤務時間

8:30~17:15(昼休み12:00~13:00)

完全週休2日制

初任給

初級 給料月額/152,300円

上級 給料月額/186,400円

※採用前の職歴等に応じて加算される場合があります。
※令和2年4月1日時点

主な手当

通勤手当

※片道2km以上の場合、
距離に応じて支給されます。

時間外勤務手当

扶養手当

児童手当

単身赴任手当

住宅手当

ボーナス

①期末手当 ②勤勉手当

福利厚生

①共済組合制度(年金・医療制度)

②互助会制度(病気・出産・災害等の給付)

③職員住宅

Q どんなふう昇任していく？

キャリアパス

平均月収

15万円

25万円

35万円

40万円~

職 位

技 師

主 査

主 幹

チーフ

(県庁 本庁)

課長補佐

課 長

副部長

部 長

工務課長

技術次長

所 長

(出先事務所)

50歳代

管理職として組織を指揮、統括

20歳代

技術の
形成

工事の発注、
監督を補助

30歳代

工事の発注、監督

40歳代

担当チーム業務の
責任者

Q 研修制度はある？

新規採用職員対象

県主催長期研修(県内) **必須**

【期間】18日間

【内容】座学、演習(測量、設計、
積算、CAD、施工管理)
現場研修(現場視察、検査同行など)

技術研修制度



採用後2年以上の職員対象

県主催基礎研修(県内) **必須**

【期間】4日間/1コース(基礎I、II)

【内容】4科目(基礎I)、5科目(基礎II)
基礎I [2年以上](土工、コンクリート、工事発注設計書 等)
基礎II [3年以上](舗装工・斜面安定、地質調査・法面工 等)

採用後5年以上の職員対象

県主催専門研修(県内) **希望者**

【期間】2日間

【研修内容】「橋梁の長寿命化維持修繕計画」(5科目)
【参加人数】毎年 9人程度参加

すべての職員対象

建設技術講習会 **希望者**

●年10回程度開催(全日本建設技術協会主催)
●喫緊の行政課題や建設技術に関するテーマで、
最新施策や技術情報などタイムリーな話題を盛り
込み開催等、充実した土木技術の研修制度

国土交通大学校 研修(東京都) **希望者**

【期間】2週間程度

【内容】「河川計画」「道路計画」「土地利用計画」等

国土交通省 四国地方整備局 研修(高松市) **希望者**

【期間】1週間程度

【内容】「河川計画」「道路事業評価」「設計積算技術」等

※その他に、事務職も含めた全職員共通の研修もあります。

Q 異動はある？

A

4年に1度程度の異動
(原則県内)があります。

Q 仕事以外での職員同士の交流は？

A

ソフトボール、サッカー、バドミントン、卓球、テニス、ボーリング、
釣り、将棋など、さまざまな大会を通して親睦を図っています。

Q 県外出身者もいる？

A

九州や東北など幅広い地域から集まっています。

Nobuyoshi Ryosuke

01
interview

高知県土木部
須崎土木事務所四万十町事務所
河川砂防担当
技師 信吉 良輔さん
高知県出身



真面目に勉強し、現場をたくさん経験すれば
どんどん力がついてくる職場です。

信吉さんはどんな人？

国土交通省から高知県庁へ。

大学を卒業してから国土交通省で2年間勤務。もともと現場と深く関わりながら仕事をしたいとの思いから、高知県庁土木技師として入庁しました。最初の勤務地が今の職場で3年目になります。現在は国道439号、大正大奈路地区の道路改良や、四万十町を流れる河川の川幅を拡げる河川改修など10事業ほどを担当しています。どの事業も地域住民との信頼関係が大事で、地域に住んでいる皆さんに少しでも快適に過ごしてほしいという気持ちで仕事に向き合っています。自分が関わった工事で、地域の人が「快適になった」、「利用している」という話が耳に届くと、やりがいや責任感を感じます。

どんな職場？

上司・先輩が親身になってくれる、頼れる職場。

事業全体の計画から設計・予算・実施など全体のマネジメントをしますが、その間に建設コンサルタントなどへの発注があり、仕事が始まると現場監督として管理・指導することになります。大変なのは、実際に設計通りにいかない現場があり、その場合の判断を任される現場監督ですね。入庁1年目の時は、上司に「これはどうしたいのですか」と教えてもらっていました。その後、「これはこうやろう」と思いますがどうでしょうかという言い方になり、上司に「それでいいと思うよ」と言われた時は、少しは成長できているのかなという感じがします(笑)。新採当初は誰でも不安になると思いますが、現場を経験していくことで、どんどん力がついてくるので安心してほしいです。

ワークライフバランスは？

メリハリをつけて
仕事と家庭を両立。

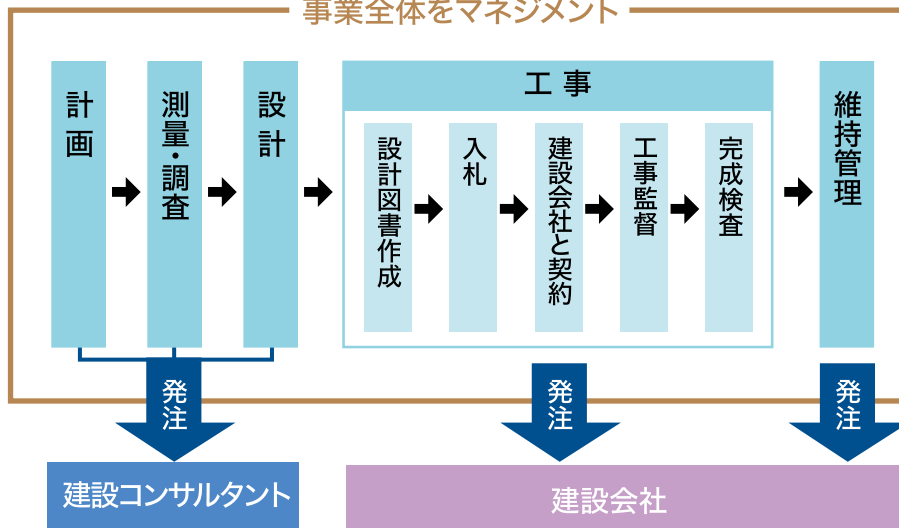
上司・先輩に相談すると親身になって教えてもらえるし、職場の雰囲気は風通しが良く、明るい。土木部のソフトボール大会は家族参加で和気あいあいとしています。今は子どもが誕生して1か月なので、家族の時間も大切にしています。私生活でも職場でも、充実した毎日を送れています。

高知県はまだ高速道路がすべてつながっていないので、その整備に寄与したいことや、地図に残るような仕事がしたいという思いで、土木への道に進んだという信吉さん。この写真は四万十町大正地区の砂防堰堤建設現場で、先輩の高橋篤史さんと。

出先事務所の仕事(一つのプロジェクトの流れ)

- 各事業の調査・設計
- 地元住民への説明
- 工事の発注及び監督
- 工事完成後の維持管理
- 災害発生時の対応 など

事業全体をマネジメント



一日の大きな仕事の流れ
(ある一日の例)



現場立会い

- 工事現場で構造物等の確認をするための書類等を準備
- 現場に出向き、構造物等が図面どおりにできているかを確認
- 現場で確認した結果を書類にまとめて上司に報告

事務所作業

- 今後の現場の作業予定などを、建設会社担当者とは電話等で協議
- 次の工事の発注に向けて、図面の作成や数量を計算
- システムを使って工事費を算出



空気が澄んでいること、食の美味しさなど、生活するうえで大事なことだという鈴木さん。大学在学中から高知のことが好きになり、そのまま就職を考えたという。

希望や意見を言いやすい雰囲気で、
ダメだったらその理由を丁寧に教えてくれます。

Suzuki Mayu

02
interview



高知県土木部
技術管理課
技師 鈴木 麻由さん
愛知県出身

鈴木さんはどんな人？

土木発注のルールづくりに携わる。
高知工科大学システム工学群・建築・都市デザイン専攻し、大学院へ進んだ後に高知県土木技師として入庁しました。最初に所属したのが本庁の技術管理課で、今年で2年目になります。県は土木工事を発注する際の基準となるルールを定めた「土木工事標準積算基準書」を作成していますが、現在の業務は、そのなかで資材や労務、燃料費などの単価表の作成を担当しています。採用になったら土木事務所に行くものだと思っていました。この仕事は数字（単価）をひとケタ間違えば入札中止の原因になるので、責任重大です。最初は十から十まで先輩に教えてもらっていました。半年くらい経てば、先輩に相談しながら自分で仕事ができるようになりました。

どんな職場？

上司と気さくに意見交換できる、
驚きの職場。

課長やチーフは若い職員の意見を聞きたいというスタイルなので、希望や意見を言いやすいです。それとちゃんと向きあってくれて、ダメだったらダメな理由を丁寧に教えてくれます。だから職場内の風通しはいいと思います。土木事務所に異動する機会があると思いますが、基準書や単価のことを理解したうえで現場に出ることの強みを活かしたいですね。年齢の近い先輩や同期を見てみると、真面目に仕事に取り組む人は多いという印象

ワークライフバランスは？

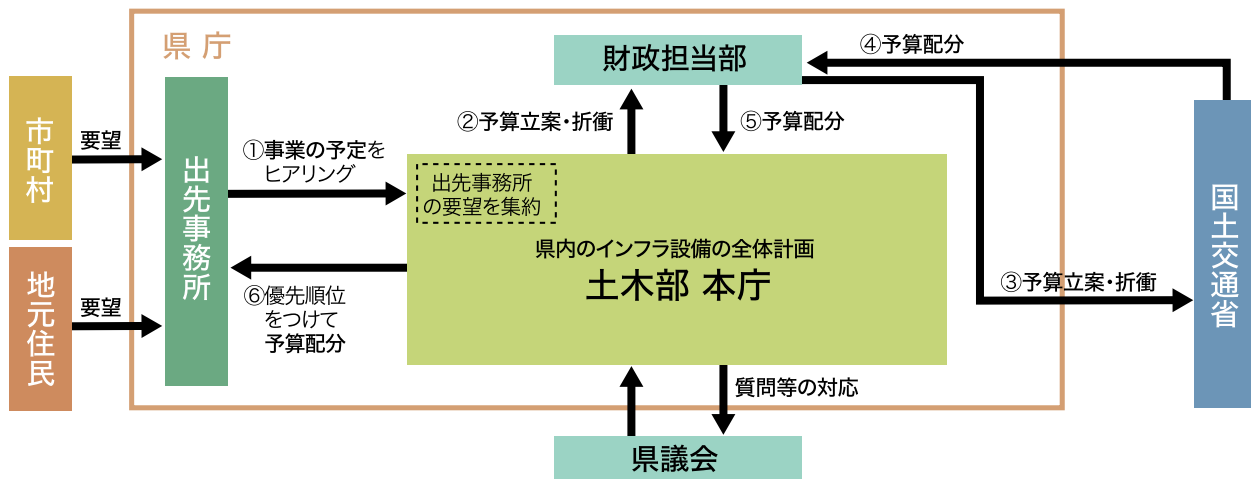
自分のペースで
仕事も趣味も充実。

私は週休2日や水曜のノー残業デーなどを利用して、中型バイク免許を取得しました。今は250CCのバイクで通勤しています。友達も水曜はヨ力をしたり、習い事に使っています。年休なども取りやすい職場でこれらは公務員ならではの良さだと感じます。

を持っています。真面目で一生懸命な人が入庁したら、成長しながら気持ち良く仕事ができる環境ですよ。また、今あるものをより良くしたいという強い思い、意見を持っている人が求められていると実感しています。

土木部本庁、各課の仕事

県内の道路や河川などの全体の整備計画を立て、毎年、県内各地にある出先事務所からの整備や維持管理に関する要望を集約した後、国土交通省との事業調整や、県庁財政担当部との予算折衝を行います。予算が確定した後に、それぞれの出先事務所へ予算を配分します。また、年に4回（2月・6月・9月・12月）の県議会定例会等があり、その対応など、土木部全体に関する事務作業を行います。





The essence of work

仕事の本質が ここにある。

若手職員の心を動かした言葉

誰しも、さまざまな場面において、忘れられない言葉があります。

悩んでいる時、落ち込んでいる時、

先輩や上司のつぶやいた言葉に救われた経験はありませんか？

このページでは、実際に、若手職員が心を動かされた言葉を紹介します。

感謝の気持ちを
忘れるな

周りの人に
助けてもらったことば
覚えておくように
心がけています。



土木構造物とは、
官民が一緒に
造っていくもの



1年目に現場で
ふと先輩が
建設会社に言っていた言。
それ以来、
一緒に造っていくといふこと
を心がけています。

ねだるな
勝ち取れ

自分から評価を求めなくても、
頑張っていることは
周りの人が見てくれます。



仕事は
楽しみを
もって
取組め



自分なりに楽しさを見つけたらいいよ、
というニュアンスの言葉。
入庁1年目に
先輩から言われ、
仕事に対する意識が
変わりました。

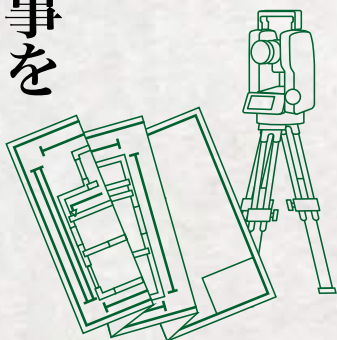


やること**全て**
自分の金だと思え

公共事業は、
国や県などの予算(税金など)によって
進められます。
コスト意識を持つことが
重要です。

仕事を
頼まれる人
になれ

たくさん仕事をするには、
たくさん学べるチャンスです。



失敗は貴重な経験。
失敗をしていないやつは
本当に困った時に
対応できない。
だからいっぱい挑戦しろ！

失敗続きの毎日に
嫌気がさした
自分に言ってくれた一言。
失敗を恐れて
挑戦できなくなった時、
一步を踏み出す勇気を
くれる言葉です。



自分にはいくら
迷惑をかけてもいいが、
人にだけは
迷惑をかけるな

自分の行動が、
地権者や建設会社などに
影響を与えることを
再認識しました。

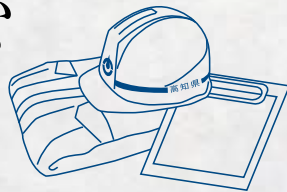


個人プレーを
するな

みんなの情報
を共有して、
チームプレーで
仕事を進めることが
大事です。
アドバイスももらえ、
早期問題発見にも
つながり、
いざというときに
助けてもらえるから



胸張って
給料
もらえるか？



今月分の給料を
もらう資格があるのか、
自分で考えてみる
という厳しい一言。
何もせずに給料が
もらえると考えては
いけないということです。

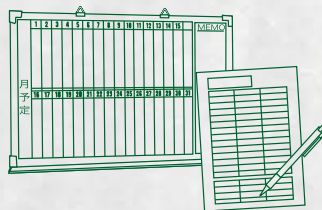
ものづくりも
大切だが、
この仕事の目的を
忘れるな

工事の本当の
目的は、
造ることではなく、
造ったものを
安全に快適に
使ってもらうことです。



段取り8割、
仕事2割

事前に
しっかりと
良い段取りが
出来ていたら
仕事は回ります。



「いきいきと仕事ができる高知」、「いきいきと生活ができる高知」、
「安全、安心な高知」の実現を目指す高知県において、
高知県知事の思いは、土木技術職員の思いそのものでもあります。

産業や生活基盤として不可欠であるとともに、地震や津波、あ
るいは豪雨などの災害から県民の生命・財産を守るためのイン
フラの整備を、ともに進めていきましょう！



高知県知事
濱田省司

ともに、「安全・安心な高知」を実現しましょう!!

